

大分県知的財産総合戦略の 概要と取組状況について

令和3年11月17日

大分県 商工観光労働部 新産業振興室

大分県知的財産総合戦略の概要

第1章 知的財産を取り巻く環境

知的財産立国実現に向けた国の動き

○知的財産基本法（H14.12策定）

地方公共団体の責務：知的財産の創造、保護、活用に関し、地域の特性を活かした自主的な施策を策定し、実施する責務

→大分県知的財産活性化指針の策定(H18.2)

知的財産基本法の制定などを受け、県として知的財産対策をより具体的に推進するために策定



策定から12年が経過

- ◆第4次産業革命と呼ばれる社会環境の変化
 - ◆国内市場の縮小に伴う経済のグローバル化の進展
- 企業の事業戦略としてのオープン＆クローズ戦略の活用

協力



大分県発明協会（知財戦略コーディネーター）

- ①戦略策定のためのニーズ調査（企業訪問）
- ②事業実施報告書の作成補助
- ③知財活用によるビジネス展開への支援



新たな知的財産戦略の策定

- ・5年間の期間設定
- ・成果目標を盛り込む

大分県知的財産総合戦略の概要

第2章 大分県の知的財産を巡る現状と課題

1.大分の産業別特色

農林水産業、製造業、商業・物産・サービス産業、観光産業

2.ブランド力向上の取組事例

大分県の可能性を広げ、ブランド力向上に寄与している産品等を紹介

3.県内の出願・登録状況

- ・特許出願186件（全国36位）、商標出願529件（全国33位）
→全国的に低い水準
- ・中小企業数割合：特許0.13%（全国33位）、商標0.43%（全国30位）

4.企業調査からみえた課題

訪問調査：県内企業62社対象

大分県知的財産総合戦略の概要

第3章 知的財産の取組方針

1. 基本的な方針・・・大分県長期総合計画をベース

安心・活力・発展を推進する創造戦略

- (1) 安心を守る知財戦略
- (2) 活力を生む知財戦略
- (3) 発展を促す知財戦略

2. 戦略に係る目標

●基本的な取組方針

「国内外における知的財産の適切な活用の促進」

●総合目標

①知財支援機関による相談件数

H29年度 1, 0 2 4 件 → H35 1, 2 3 8 件

②中小企業数に占める出願中小企業数の割合（特許・商標）

H29年度比でH35年度に企業数で全国順位を10ランクアップを目指す

特許	H29	33位	→	H35	23位
商標	H29	30位	→	H35	20位

3. 戦略に係る期間 平成31年度（令和元年度）から5年間

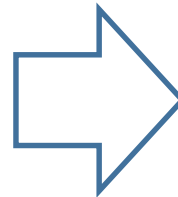
大分県知的財産総合戦略の概要

第4章 解決に向けた知財戦略

大分県長期総合計画「安心・活力・発展プラン2015」の柱となる「安心」「活力」「発展」をベースに、それらに共通する相談機能やその源となる研究開発などの知的創造をこれら3つを推進する戦略と位置づけ知的財産施策を実施

安心・活力・発展を推進する創造戦略 【知的財産の創造】

1. 安心を守る知財戦略
【知的財産の保護】
2. 活力を生む知財戦略
【知的財産の活用】
3. 発展を促す知財戦略
【教育、人材育成】



各知的財産施策を実施

第5章 フォローアップ体制

外部有識者による「大分県知財戦略推進会議」や庁内の関係機関等で構成される組織を設置し、進捗管理等を実施

大分県知的財産総合戦略の概要

第1章 知的財産を取り巻く環境

知的財産立国実現に向けた国の動き

○知的財産基本法(H14.12策定)

地方公共団体の責務: 知的財産の創造、保護、活用に関し、
地域の特性を活かした自主的な施策を策定し、実施する責務
→大分県知的財産活性化指針の策定(H18.2)



策定から12年が経過

◆第4次産業革命と呼ばれる社会環境の変化

◆国内市場の縮小に伴う経済のグローバル化の進展

→企業の事業戦略としてのオープン＆クローズ戦略の活用



新たな知的財産戦略の策定

第2章 大分県の知的財産を巡る現状と課題

1.大分の産業別特色

農林水産業、製造業、商業・物産・サービス産業、観光産業

2.ブランド力向上の取組事例

大分県の可能性を広げ、ブランド力向上に寄与している産品等を紹介

3.県内の出願・登録状況

・特許出願186件(全国36位)、商標出願529件(全国33位)

→全国的に低い水準

・中小企業数割合: 特許0.13%(全国33位)、商標0.43%(全国30位)

4.企業調査からみえた課題

訪問調査: 県内企業62社対象

第3章 知的財産の取組方針

1.基本的な方針…大分県長期総合計画をベース

安心・活力・発展を推進する創造戦略

(1)安心を守る知財戦略

(2)活力を生む知財戦略

(3)発展を促す知財戦略

2.戦略に係る目標

●基本的な取組方針

「国内外における知的財産の適切な活用の促進」

●総合目標

①知財支援機関による相談件数

H29年度 1,024件 → H35 1,238件

②中小企業数に占める出願中小企業数の割合(特許・商標)

H29年度比でH35年度に企業数で全国順位を10ランクアップ目指す

〔 特許 H29 33位 → H35 23位
商標 H29 30位 → H35 20位 〕

3.戦略に係る期間 平成31年度から5年間

第4章 解決に向けた知財戦略

大項目	小項目	具体的施策
安心・活力・発展を推進する創造戦略【知的財産の創造】	知的財産に関する相談機能の充実	・地理的表示(GI)保護、営業秘密・ノウハウ等幅広い相談対応 ・大分県よろず支援拠点や弁理士会等と連携した相談対応
	知的財産を創造する研究開発支援	・IoTやAI、ロボットなどの技術でシステムを開発し、実証・導入する企業を支援 ・ビジネスプランを募集・表彰し県内での事業化を支援
1.安心を守る知財戦略【知的財産の保護】	権利侵害に対する対策	・DNAマーカーによる識別技術確立や品種保護対策官との連携による侵害対応 ・ジェトロ等と連携した模倣品調査の実施
	知的財産の権利化に対する支援	・外国出願にかかる費用の助成
2.活力を生む知財戦略【知的財産の活用】	地域振興のための地域ブランドの構築	・おおいと和牛やベリーツのPR強化 ・流通・販売体制構築による「The・おおい」ブランドの確立 ・世界農業遺産やユネスコエコパークの世界ブランド商品の販売促進支援 ・かぼすブリ等かぼす養殖魚の周年出荷体制の構築 ・おんせん県おおいのロゴを活用した観光プロモーション等の促進
	開放特許等の活用促進	・大企業等と中小企業とのマッチング会の開催
	海外展開における知財活用の推進	・県産ブランドとして輸出する商標登録や地理的表示(GI)保護制度の推進 ・「別府竹細工」や「日田けた」の海外販路開拓支援
	子ども、若者の知財教育・創作環境整備の推進	・O-Laboにおける科学体験講座の実施 ・少年少女発明クラブの設立及び活動の支援
3.発展を促す知財戦略【教育、人材育成】	社会人の知財学習	・オープン＆クローズ戦略等最新のトレンドを取り込んだ企業経営セミナーの開催 ・企業経営者等を対象とした知財塾の開催

第5章 フォローアップ体制

外部有識者による「大分県知財戦略推進会議」や庁内の関係機関等で構成される組織を設置し、進捗管理等を実施

大分県の知的財産の現状（出願・登録状況①）

- 大分県における商標出願件数は2017年に増加し以降は減少した後、2020年に再度増加。特許、意匠出願件数は横ばい。全国的には低い水準。

I. 大分県における特許等の出願及び登録の状況

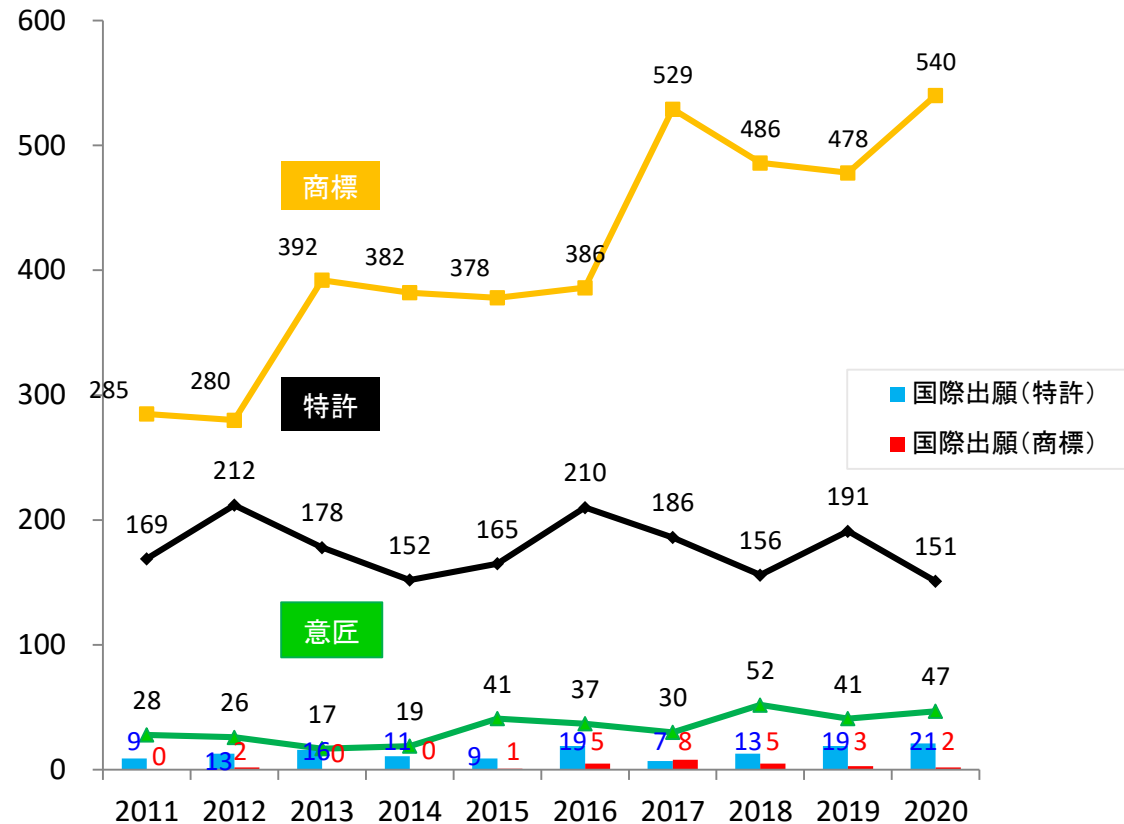
（内国人によるもの、2020年）

四法		大分県	全国	出願順位	
特許	出願	151	227,348	全国	39位
	登録	83	140,322	九州	4位
実用新案	出願	64	4,377	全国	14位
	登録	58	3,921	九州	2位
意匠	出願	47	22,412	全国	37位
	登録	38	18,782	九州	4位
商標	出願	540	135,375	全国	33位
	登録	361	103,117	九州	5位
国際出願（特許）		21	48,893	全国	37位
				九州	5位
国際出願（商標）		2	3,033	全国	43位
				九州	7位

出典：特許行政年次報告書2021年版

II. 大分県の特許、意匠、商標、国際出願の出願件数推移

（内国人によるもの、過去10年）

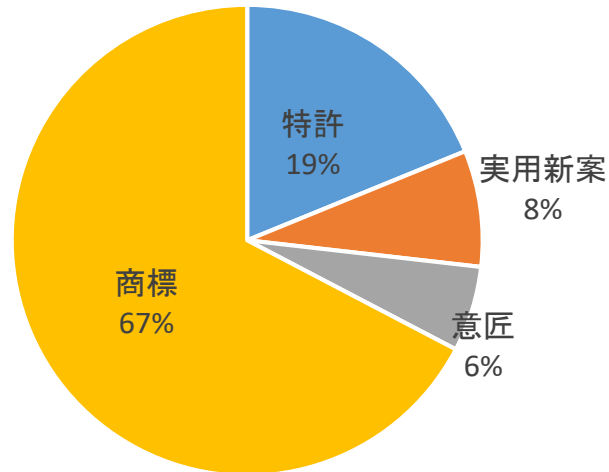


大分県の知的財産の現状（出願・登録状況②）

- 大分県においては、商標の出願件数比率が**高い**。また、地域団体商標は、**大半**が食品関係の登録。

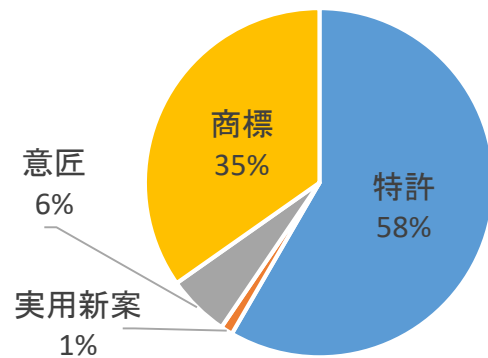
Ⅲ. 四法別出願件数の比率【大分県】

（日本人によるもの、2020年）



（参考）四法別出願件数の比率【全国】

（日本人によるもの、2020年）



出典：特許行政年次報告書2021年版

Ⅳ. 県内の地域団体商標の取得状況（12件）（全国20位）

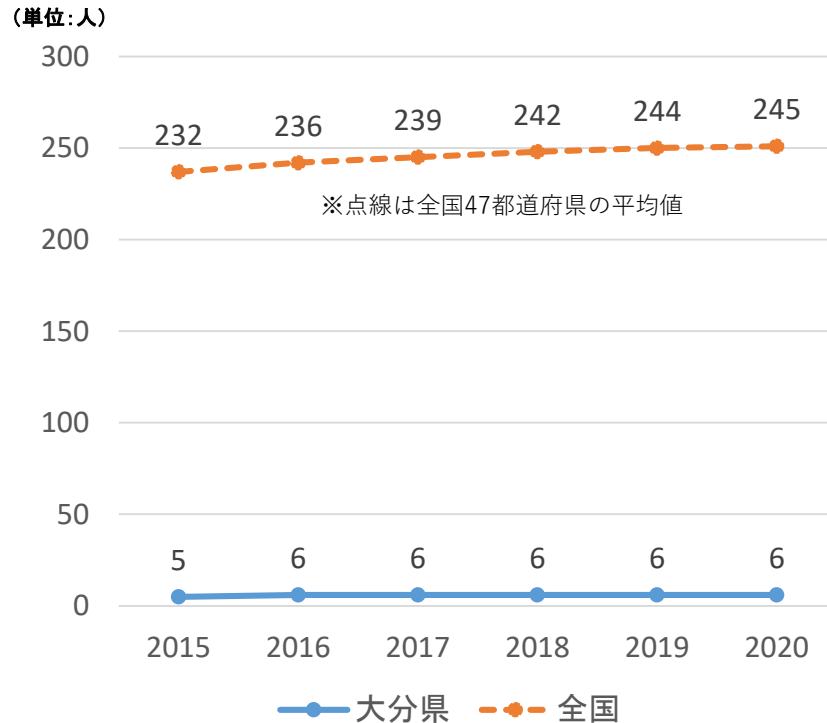
商標	関あじ		商標	日田梨	
商標登録	第5005587号		商標登録	第5092285号	
権利者	大分県漁業協同組合		権利者	全国農業協同組合連合会	
商標	関さば		商標	小鹿田焼	
商標登録	第5005588号		商標登録	第5427001号	
権利者	大分県漁業協同組合		権利者	小鹿田焼協同組合	
商標	大分麦焼酎、大分むぎ焼酎		商標	豊後さのこカレー	
商標登録	第5027126号、第5059613号		商標登録	第5509635号	
権利者	大分県酒造協同組合		権利者	大分県椎茸農業協同組合	
商標	豊後別府湾ちりめん		商標	岬ガザミ	
商標登録	第5083726号		商標登録	第5550086号	
権利者	大分県漁業協同組合		権利者	大分県漁業協同組合	
商標	豊後牛		商標	玖珠米	
商標登録	第5081419号		商標登録	第5549584号	
権利者	全国農業協同組合連合会		権利者	玖珠九重農業協同組合	
商標	中津からあげ				
商標登録	第5817143号				
権利者	中津商工会議所				

出典：地域団体商標事例集2017

大分県の知的財産の現状（支援人材）

- 弁理士登録人数は、横ばいで推移。
- 知的財産管理技能士数は、令和3年4月時点で249名、全国第36位。

I. 弁理士登録人数の推移【大分県】



出典: 特許行政年次報告書(2016年版～2021年版)

II. 知財総合支援窓口支援人材【大分県】（令和3年度）

(単位:人)

窓口担当者	配置弁理士	配置弁護士	合計
5	4	2	11

出典: 特許庁普及支援課

III. 知的財産管理技能士数【大分県】（令和3年4月現在）

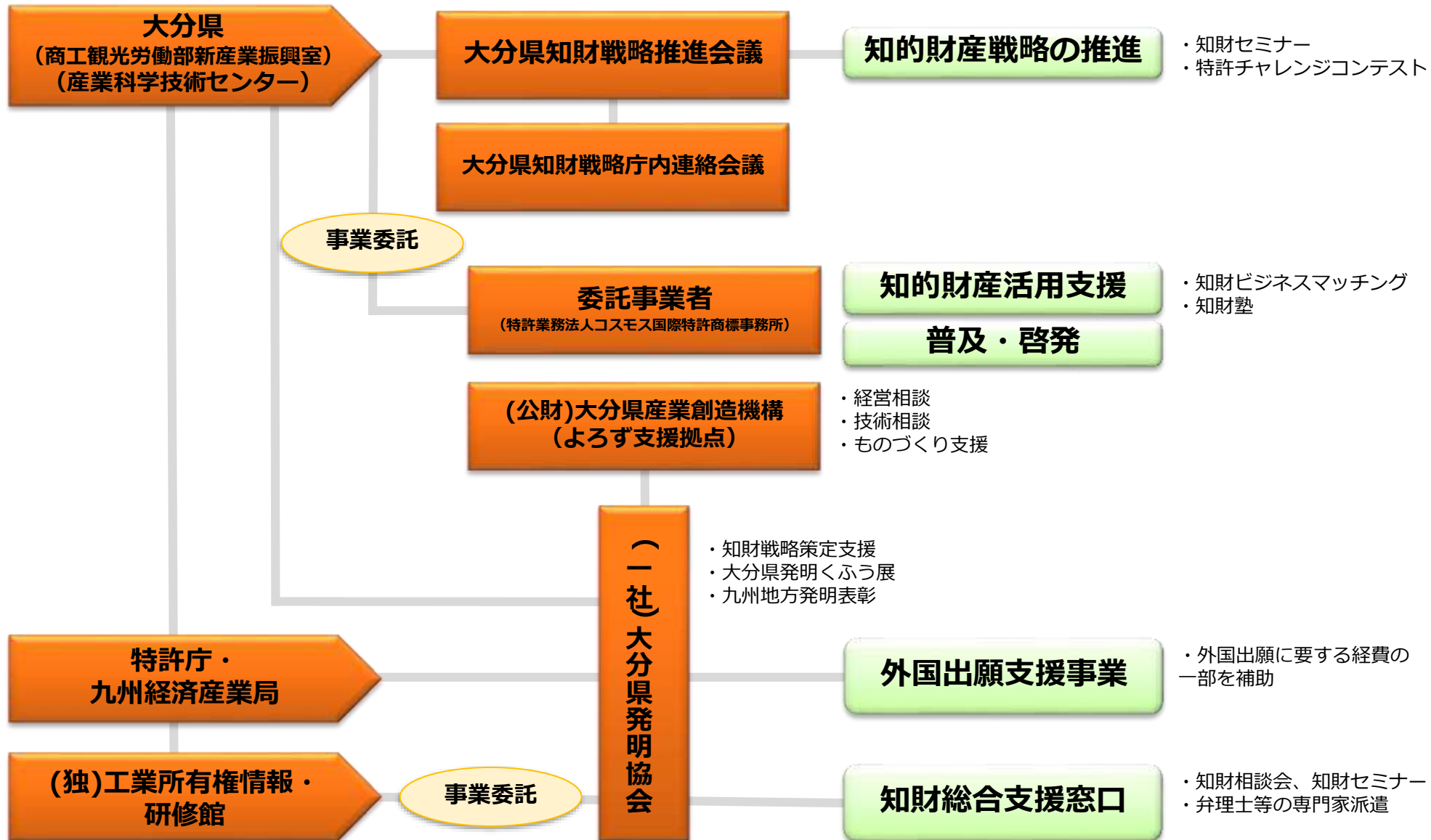
(単位:位)

1級	2級	3級	合計	全国順位 (合計)
7	79	163	249	36

出典: 知的財産管理技能検定ホームページ

大分県の知的財産の現状（支援推進体制）

知的財産事業の実施体制

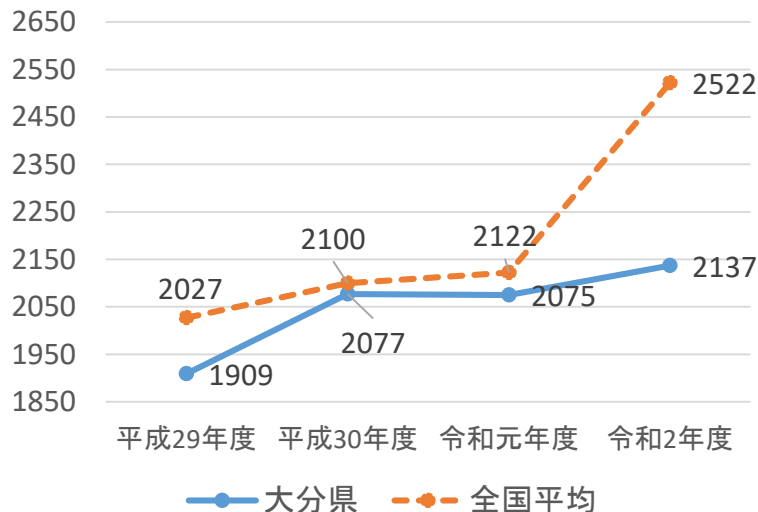


大分県の知的財産の現状（知財総合支援窓口等 国の支援事業）

- 知財総合支援窓口での相談件数は、平成30年度に大幅に増加しており、全国順位は20位台で推移している。
- 外国出願補助金は平成30年度10件採択され、令和2年度は18件採択されている。
- 知的財産権制度説明会（初心者向け）の参加者数は、減少傾向であり令和2年度には16名であった。

I. 知財総合支援窓口における相談件数

（単位：件）



Ⅲ. 外国出願補助金採択数

（単位：件）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
特許	6	4	2	4	5
実用新案	0	0	1	0	0
意匠	0	0	1	0	0
商標	5	1	6	2	13
冒認対策	1	0	0	0	0
合計	12	5	10	6	18

出展：特許庁普及支援課

Ⅱ. 知財総合支援窓口における相談件数の全国順位

（単位：位）

平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
21	20	22	28

出展：特許庁普及支援課

Ⅳ. 知的財産権制度説明会（初心者向け）参加数

（単位：人）

平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
83	69	47	41	16

出展：特許庁普及支援課

◆基本的な取組方針

国内外における知的財産の適切な活用の促進

◆総合目標

①知財支援機関による相談件数

（製造業、農林水産業、海外展開に関する支援件数）

令和5年度の相談件数1,238件を目指す

②中小企業数に対する特許及び商標の出願中小企業数の割合

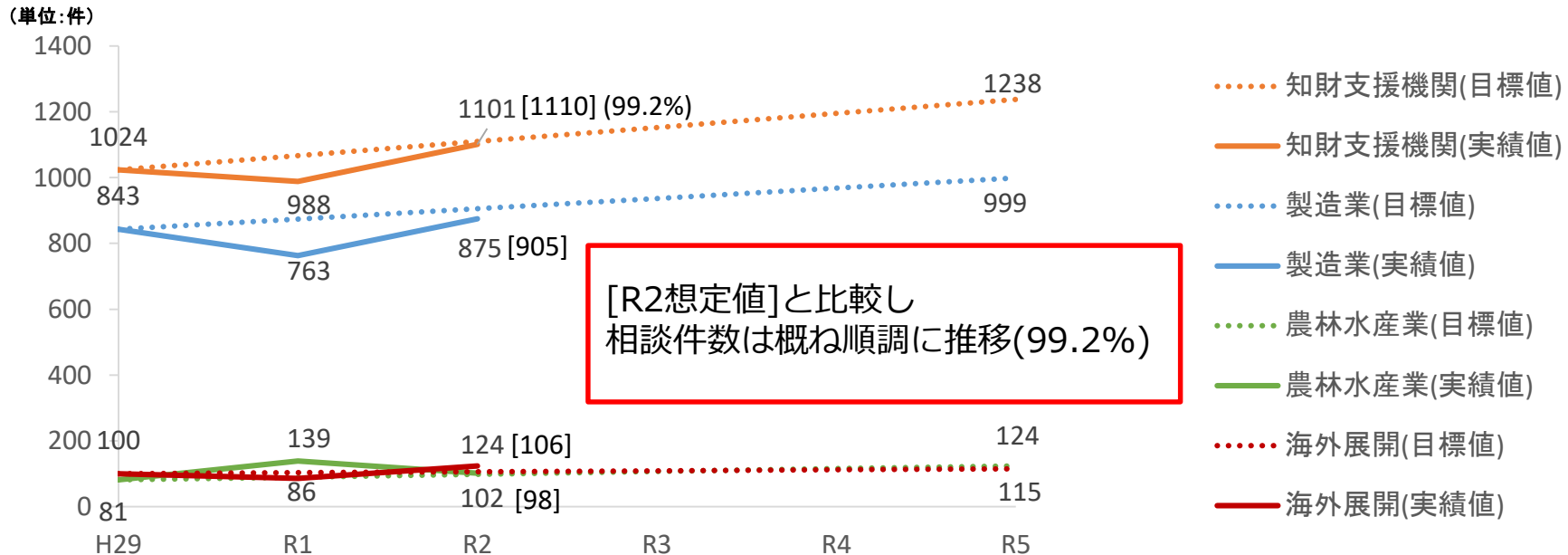
令和5年度で全国順位10ランクアップを目指す

総合目標の進捗状況について

①知財支援機関による相談件数

- ・ R2においては基準値(H29)と比較して77件の増。各種施策の推進により目標値(R5)に向けて概ね順調に推移。
- ・ 海外展開は既に目標値(R5)を達成。製造業・農林水産業についても基準値(H29)より増。

項目	基準値 (H29)	実績値(R1)		実績値(R2)		目標値 (R5)
			目標値(R5)に 対する達成率		目標値(R5)に 対する達成率	
知財支援機関での支援件数	1,024	988	80%	1,101	89%	1,238
製造業への支援	843	763	76%	875	88%	999
農林水産業への支援	81	139	112%	102	82%	124
海外展開に関する支援	100	86	75%	124	108%	115



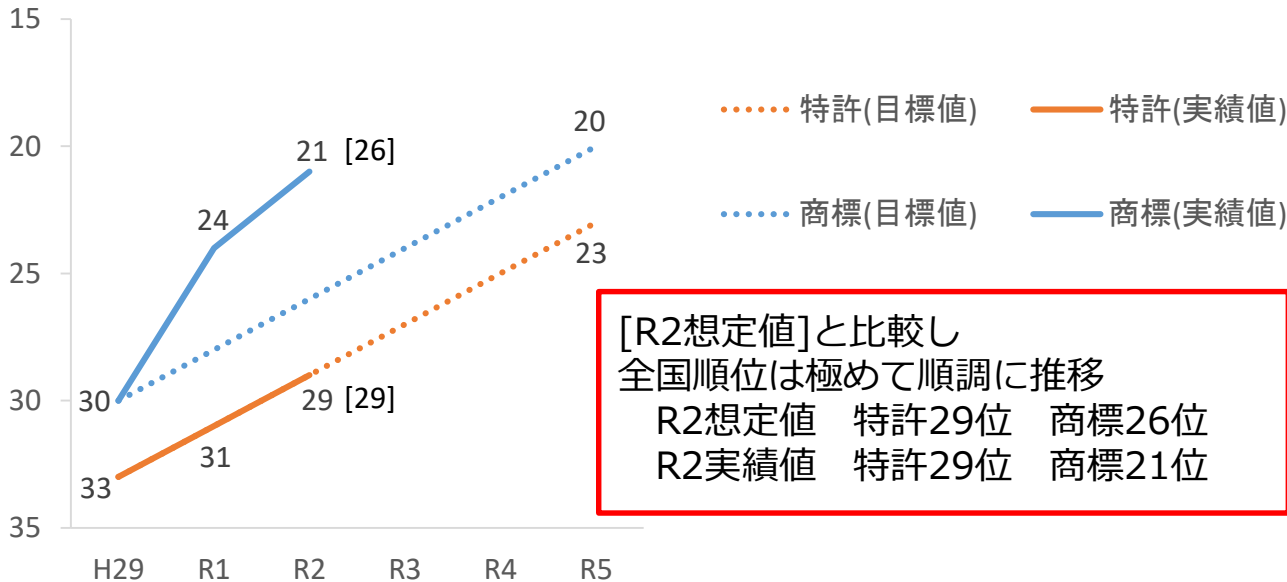
総合目標の進捗状況について

② 中小企業数に対する特許及び商標の出願中小企業数の割合

・R2時点で、特許は4ランクアップ、商標は9ランクアップ。特許・商標ともに順調に推移しており、特に商標は大きく伸びている。

知的財産権の種類	項目	基準値(H29)	実績値(R1)	実績値(R2)	目標値(R5)
特許	割合(%)	0.13	0.16	0.17	0.18
	全国順位	33位	31位	29位	23位
	企業数	47	56	58	66
商標	割合(%)	0.43	0.48	0.52	0.48
	全国順位	30位	24位	21位	20位
	企業数	157	168	180	176

(単位:位)



成果指標の進捗状況について

- ・年度毎に目標を設定している項目は全て達成
- ・R5時点での目標を設定している項目についても、達成に向けた取組みを着実に実施し、順調に件数等が伸びている

項目	担当課	実績値（R2）	目標値（R5）
◆安心・活力・発展を推進する創造戦略			
大分県が支援したＩｏＴ等のプロジェクト事業化数	先端技術挑戦室	11件	12件（R2目標値:9件）
県内製造業の付加価値額	工業振興課 新産業振興室	9,404億円 （2019年）	9,250億円
経営革新計画の毎年の承認件数	経営創造・金融課	98件/年（累計204件）	72件/年（累計360件）
県や支援機関による創業支援件数	経営創造・金融課	626件/年（累計1,217件）	500件/年（累計2,500件）
ビジネスプラングランプリ応募企業	経営創造・金融課	66社/年（累計133件）	50社/年（累計250社）
企業とクリエイティブ人材のマッチング件数	経営創造・金融課	20件/年（累計40件）	（参考:15件/年）累計75件
県内中小企業と取組む共同研究	産業科学技術センター	9件/年（累計16件）	5件/年（累計25件）
◆安心を守る知財戦略			
県が育成したいいちご品種「大分6号（ベリーツ）」の 品種登録出願	地域農業振興課	2ヶ国	海外で2ヶ国以上
◆活力を生む知財戦略			
ターゲット別マッチング商談会での商談件数	商業・サービス業振興課	263件/年（累計628件）	（参考:240件/年）累計1,200件
海外見本市等への出品企業数	商業・サービス業振興課	127件/年（累計263件）	（参考:100件/年）累計500件
知的財産保護に関するセミナー参加者	おおいたブランド推進課	コロナ禍で開催見送り （累計51名）	30名/年 （累計150名）
◆発展を促す知財戦略			
ＩＣＴ活用を指導できる教員の割合	教育庁	74.8%	100%
中小企業者を対象とした知的財産に関するセミナー参	新産業振興室	30名/年（累計66名）	30名/年（累計150名）

安心・活力・発展を推進する創造戦略

県内中小企業と取組む共同研究（産業科学技術センター）

【R2】

- ・産業科学技術センターにおいて実施した、共同研究開発数は9件。うち2件は競争的外部資金を獲得し、産学官連携による共同研究開発を実施（表No.2～3）

No.	研究テーマ	企業	競争的外部資金
1	家庭用ハンディータイプペットボトルキャップ開栓補助装置の試作評価	産：県内民間企業等 学：大分県立看護科学大学 官：産業創造機構・産業科学技術センター	—
2	労働力不足の解消に向けたスマート農業実証 ～水稻～	産：県内民間企業等 学：県立農業大学校・県立久住高原農業高校 官：農研機構・産業科学技術センター	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
3	電磁鋼板の飽和磁束密度領域での鉄損測定法の確立	産：県内民間企業等 学：大分大学 官：産業科学技術センター	国立研究開発法人科学技術振興機構
4	高性能小型パワーモジュールの量産プロセス開発	産：県内民間企業等 学：産業技術総合研究所 官：産業科学技術センター	—
5	線引き用超硬ダイス表面の炭素薄膜に関する研究	産：県内民間企業等 学：産業技術総合研究所 官：産業科学技術センター	—
6	ドローンアナライザーによるデータ収録の高速化	—	—
7	高周波部品の開発	—	—
8	新規清酒の製造方法に関する研究	—	—
9	裸麦（トヨノカゼ、ハルアカネ）の醸造適性の比較	—	—

安心・活力・発展を推進する創造戦略

大分県が支援したIoT等のプロジェクト事業（先端技術挑戦課）（R2先端技術挑戦室）

【R2】

No.	事業名	プロジェクト名	分野
1	おおいたIoTプロジェクト推進事業	中小酒造り現場の伝統を守る製麹工程IoTシステム	商業・サービス業
2		超高齢社会で、皆が安心して生活が営める環境構築	医療・福祉・保健
3		先端技術を活用した新たな協働型の探求学習プラットフォームの構築	商業・サービス業
4		まるごと3Dシティプロジェクト	商業・サービス業
5		IoT導入を促進するためのIoT情報可視化トータルソリューションの開発	商業・サービス業
6	アバター戦略推進事業	社会福祉法人太陽の家 太陽ミュージアム～No Charity but a Chance!～への遠隔見学	医療・福祉・保健
7		道の駅のつはる 道の駅に設置した遠隔ショッピング	商業・サービス業
8		三和酒類株式会社 工場にアバターを配置した遠隔見学、ショッピング等	商業・サービス業
9		かまえインターパーク 売店の設置した遠隔ショッピング等	商業・サービス業
10	次世代モビリティ推進事業	IoTプッシュボタンを用いたタクシー配車の実証実験	商業・サービス業
11		LINEを活用した情報発信	商業・サービス業



アバターを活用した遠隔見学

安心を守る知財戦略

九州地方発明表彰（大分県発明協会）

【R1】 下記 3 社を推薦し、各賞受賞



（株）サークル・ワンによる部長報告

賞	被顕彰特許出願案件	企業名
特許庁長官賞	再放送装置および防災放送システム	（株）サークル・ワン
大分県知事賞	太陽電池検査装置及びソーラーシミュレータ	（株）デンケン
大分県発明協会会長賞	高炉等の出銑口面削り装置	（株）トライテック等

【R2】 下記 3 社を推薦し、各賞受賞

賞	被顕彰特許出願案件	企業名
特許庁長官賞	高延性厚鋼板による船舶の衝突安全性向上	日本製鉄（株）等
九州オープンイノベーションセンター会長賞	人員輸送コンベア	（株）ヤクテツ
大分県知事賞	AI画像検査装置	（株）デンケン

特許チャレンジコンテスト（新産業振興室）

・優秀な特許案件を出願した中小企業等を顕彰する取組
（1件賞金20万円）

【R2】 募集期間：R2.12.3～R3.1.27

表彰式：R3.3.2（県庁舎新館1 4 階大会議室）

賞	被顕彰特許出願案件	企業名
最優秀賞	眼精疲労回復装置	（株）デンケン
優秀賞	切断用治具および切断工具	オムロン太陽（株）
優秀賞	打撃装置	（株）インパクト
優秀賞	吸引車用吸引ノズル及び製鉄ダストの回収方法	エレファントジャパン（株）

【R3】 募集期間： R3.10.1～R4.1.21 ※現在募集期間中



特許チャレンジコンテスト表彰式（R1）



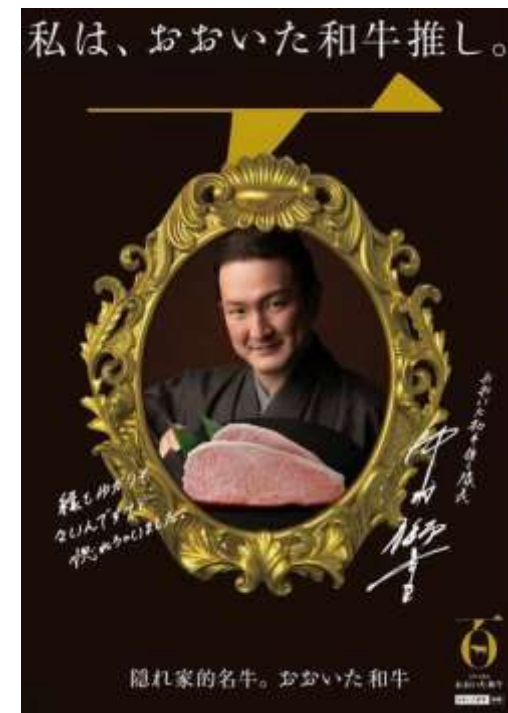
特許チャレンジコンテスト表彰式（R2）

活力を生む知財戦略

地域ブランド（おおいたブランド推進課等）

【R2】

- ・「ベリーツ」のブランド確立に向け、都内の高級果実専門店と連携したギフトアイテムやスイーツを販売。また、有名シェフとコラボしたベリーツショートケーキの作成動画を全国配信。
- ・「おおいた和牛」の知名度向上を図るため、歌舞伎俳優の中村獅童氏をPR大使とし、SNS投稿キャンペーン、レストランにおけるフェア、クラウドファンディング等を実施。
- ・海外における模倣品による権利侵害防止のため、台湾向け輸出が好調な県産牛肉や乾しいたけについて、現地での商標登録を実施。「大分和牛（現地表記）」…新規登録、「乾しいたけ」…ロゴマーク更新



別府竹細工の海外販路開拓（商業・サービス業振興課）

【R1・R2】 ・アメリカ及びフランスにおける別府竹細工プロモーションを実施（別府市）

アメリカ（ニューヨーク）

- ・ジャパン・ソサエティーとの共同開催による「Functual & Aluring:Japanese Bamboo Art」（別府竹工芸の魅力）を開催
伝統工芸士2名による「別府竹細工の実演」、別府竹細工の新商品紹介、別府市と竹工芸の発展のプレゼンテーション、ペップ竹細工の作品展示と合わせたレセプションを実施
- ・「H.P.F,CHRISTPHER（セレクトショップ）」と連携し、ペップ竹細工の新商品のテストマーケティングを実施



フランス（パリ）

- ・「別府竹細工」の情報発信、販路拡大を目指し、別府竹細工製品協同組合が（一財）伝統的工芸品産業振興協会のパリ・ショールーム「ESPACE DENSAN」に出展
デザイナー、プレス、ギャラリー関係者や一般市民等に対し、製品の展示及び別府竹細工のデモンストレーション。ワークショップ等のイベントを実施



発展を促す知財戦略

O-Labo（教育庁）



- 【R2】・参加者児童生徒数：4,495名
参加保護者数：2,132名
- ・中津・日田・佐伯にサテライトラボを設置
- 【R3】・国東・豊後高田・姫島・竹田・豊後大野・
臼杵・津久見の6か所にサテライトラボを設置

発明クラブ（大分県発明協会等）



- 【R2】・由布市少年少女発明クラブ開講（8月）し
県内10クラブ設立
- 【R3】・未設置市について設置の働きかけを実施

発明くふう展（大分県発明協会、大分県教育庁、大分県）



第80回大分県発明くふう展の様子



大分県知事賞作品（高校の部）

- 【R2】・募集期間：R2.7.20～9.25
作品出展数：73点,来場者数：560名
開催期間：R2.10.27～11.1
- 【R3】・募集期間：R3.7.19～9.24
作品出展数：115点,来場者数：641名
開催期間：R3.10.19～10.24

発展を促す知財戦略

知財塾・知財ビジネスマッチング（新産業振興室）

《知財塾》県内中小企業の経営者や担当者を対象に勉強会を開催

【R2】開催日：R2.11.5,6 受講者数：30 講師：特許業務法人コスモス国際特許商標事務所 パートナー弁理士 富澤正氏 他

《知財ビジネスマッチング》大企業や県内企業の開放特許を紹介するマッチングセミナーと個別商談会を開催

【R2】開催日時：R2.12.10、商談数：9件、成約可能性案件数：3件

【R3】開催日時：R3.11～12月



知財塾&知財ビジネスマッチング（R2）



知財塾&知財ビジネスマッチング（R3）

各種セミナー（新産業振興室）

【R2】

開催日 R3.3.2 受講者数 30

「新商品開発における知的財産権の活用と留意点」

マクスウェル国際特許事務所 パートナー弁理士 加島 広基氏

ご清聴ありがとうございました



大 分 県